

被験者募集のご案内

[内容に関するお問い合わせ先・書類宛先]

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL 0422-47-8000(内線 1451)

研究責任者 杏林大学保健学部理学療法学科 藤澤祐基

現在、杏林大学保健学部理学療法学科 藤澤研究室では、「利き手と非利き手における書字動作解析と練習効果」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者を募集しています。

研究課題名	利き手と非利き手における書字動作解析と練習効果
実験の概要	<p>リハビリテーションでは主に脳血管障害の利き手片麻痺の作業療法において書字練習が行われています。麻痺側での書字が難しければ「利き手交換」として非利き手を用いる練習が行われますが、非利き手の学習過程は明らかではありません。本研究では非利き手(左手)で 2 ヶ月間の書字練習を行い、その習熟の過程を3次元動作解析装置を用いて定量化することで、非利き手の学習過程を明らかにすることを目的としています。</p> <p>被験者の募集条件は以下のとおりです。</p> <p>■ 下記の選択基準の全てを満たす健常若年者 (ただし、除外基準の 1 項目以上を満たす場合は除外する)</p> <ol style="list-style-type: none">① 自由意思による研究参加の同意を本人から文書で取得可能な患者② 同意取得時の年齢が 20 歳以上③ 性別:問わない <p>除外基準</p> <ol style="list-style-type: none">① 参加に口頭及び署名での同意が得られなかったもの② 整形外科的疾患や計測に支障となる疾患の既往を有するもの <p>■ 予定する研究対象者数 20 名(男性 10 名、女性 10 名)</p> <p>まず、年齢、利き手等の情報を問診させていただきます。</p> <p>右手もしくは左手で字を書く練習を本日から 2 ヶ月後まで週 5 日、1 日あたり 400 字行っていただきます。</p> <p>検査では、指、手首、肘に動きを測るセンサ内蔵の小さな機器をテープで付け、左右の手で机の上の紙に平仮名を 10 回ずつ書いていただきます。動作中の各センサの動きはパソコンに記録されます。そのデータから各関節の動きについて評価し、リハビリ方法に役立てることを検討します。この検査は 1 ヶ月おきに合計 3 回(開始時、1 ヶ月後、2 ヶ月後終了時)行います。</p>
実験時間	概ね 40 分程度
実施期間	2023 年 2 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 1 日

謝礼	あり ・ なし
申し込み方法	<p>■ メールまたは QR コードによる応募をお願いいたします。</p> <p>① メールアドレス: yfujisawa@ks.kyorin-u.ac.jp</p> <p>② メール本文へ以下をご記載ください:</p> <p>-----</p> <p>氏名:</p> <p>連絡先(メールアドレス):</p> <p>希望する曜日・時間帯など:</p> <p>-----</p> <p>※メールでのご連絡または QR コードによる登録をいただきましたら、折り返しこちらからご連絡をいたします。</p> 